

3 新規就農支援事業

本社は、「青年等の就農促進のための資金の貸付けに関する特別措置法」に基づく「青年農業者等育成センター」として知事から認定を受け、就農希望者への就農相談、農業に関する情報提供、就農支援資金の貸付けや資金の回収等に取り組んできた。

具体的には、農業会議とともに設置している「熊本県新規就農支援センター」のメンバーとして、就農相談会の開催や農業研修制度、農業関係制度資金や関係補助事業、農地等に関する情報等、就農に必要な情報をワンストップで提供できるよう就農相談業務を行うとともに、農業後継者育成基金の運用益を活用し、青年農業者の育成、学童の農業への理解促進に取り組んだ。

(1) 新規就農支援センター機能強化事業

公社に就農相談員を3名、各地域振興局単位に就農支援アドバイザーを11名配置し、随時、就農希望者の相談に応じるとともに、センター主催の就農相談会を県内2回、県外1回、県立農大（農大生対象）の計4回開催した。また、全国の「新・農業人フェア」をはじめ県内外の相談会に15回参加した。この結果、平成28年度の就農相談件数は557件となった。なお、昨今の雇用環境改善等の影響から27年度（712件）より22%減少した。

県認定研修機関の連携強化を図るため新たな組織として、認定研修機関等の17構成団体により熊本県就農支援機関協議会が9月に設立され、その事業運営を支援した。

就農支援資金については、過年度融資分の管理回収のみを行った。

(2) 新規就農支援助成事業

農業後継者育成基金の運用益を活用、青年農業者や学校農業クラブ、NPO法人等28件の活動を支援し、新規就農者の確保・育成や学童の農業理解促進に取り組んだ。

区 分	H28 年度計画	H28 年度実績	
ア 新規就農支援センター機能強化事業 (1) 就農相談活動	相談員の設置	3名	3名
	相談会の開催・参加	11回	15回
	熊本県内	(2回)	4回（熊本市、合志市、玉名市）
	県外（東京、大阪等）	(9回)	11回（東京、大阪、名古屋、広島、福岡）
	就農相談件数	600件	557件
	無料職業紹介	15件	求人75件、求職19件
	ホームページの管理運営		HP更新回数 120回
就農支援啓発資料等作成		「夢みのる大地とともに」1,000部 「相談会資料」700部 「くまもとの農業概要」800部 相談会チラシ・ポスター 12,270部	

		「農業高校生のためのガイドブック」 2,500部
(2) 新規就農者育成 支援	地域就農支援アドバイザーの設置 及び活動 11名	11名
(3) 新規就農者支援 機関情報交換会	認定研修機関連携会議 3回 研修生集合研修等 1回	認定研修機関連携会議及び研究会、 打合せ会議 4回 研修生集合研修等 1回
イ 新規就農支援 助成事業 (基金運用益 600万円)	① 青年農業者クラブ連絡協議会 活動支援事業 1組織 ② 青年農業者海外派遣研修等支援 事業 3件 ③ 農業高校学校農業クラブ等地域 課題解決活動支援事業 5校 ④ 研修機関等活動支援事業 NPO法人等 3団体 ⑤ ジュニア農業体験研修事業 2校 ⑥ 地域新規就農者支援組織等活動 支援事業 6組織 ⑦ 地方青年農業者クラブ課題解決 活動支援事業 11地方クラブ	1 組織 1 件 県立農業関係高校 5 校 4 団体 1 校 5 組織 11 地方クラブ